



第 38 回 Clayteam セミナー

次代を担う研究者つながれ!

日時 2020年11月20日(金)13:00～17:30
形態 Microsoft Teamsによるフルリモート開催
主催 産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 Clayteam

今年に入り、教育・研究・生産・消費のあらゆる分野で新しい標準形が模索され激変期を迎えています。このような時期だからこそ材料やものづくりについても、通信技術を積極的に取り入れていく新しいスタイルが求められているのではないのでしょうか。第38回Clayteamセミナーはリモート会議システムを使って全国の”今が旬”の若手研究者に最新の材料関連研究のお話しをしていただきます。

[プログラム] (敬称略)

13:00-13:10 第38回Clayteamセミナー開会挨拶

【座長】 相澤 崇史(産総研)

13:10-13:50 「ゼオライトの分子ふるい機能を利用した高耐久分離膜の開発」
◆長谷川 泰久 産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門
ナノ空間設計グループ グループ長

13:50-14:30 「層状複水酸化物の合成とその機能性材料への応用」
◆森本 和也 産業技術総合研究所 地質調査総合センター
地圏資源環境研究部門主任研究員

14:30-15:10 「ナノシートの光マニピュレーション」
◆鈴木 康孝 山口大学 大学院創成科学研究科 准教授

15:10-15:25 休憩

【座長】 長谷川 泰久(産総研)

15:25-16:05 「高感度近赤外分光技術による非破壊測定」
◆渡部 愛理 産総研・東北大数理先端材料モデリング
オープンイノベーションラボラトリ(MathAM-OIL) 研究員

16:05-16:45 「粘土を用いた傷つけられても元に戻る透明で曇らない膜の開発」
◆佐藤 知哉 産業技術総合研究所 極限機能材料研究部門
材料表界面グループ 研究員

16:45-17:25 「高活性な光触媒の設計に向けた層状チタン酸塩の構造/形態制御」
◆齊藤 寛治 秋田大学大学院 理工学研究科 物質科学専攻
応用化学コース 特任助教

17:25-17:30 閉会挨拶



Clayteam事務局

〒983-8551 宮城県仙台市宮城野区苦竹4丁目2-1

産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門内

Phone 022-237-8142 E-mail: clayteam-aist-ml@aist.go.jp